



**Institute of Social Science, University of Tokyo:
Contemporary China Research Base Seminar Series (No.25)**

現代中国研究拠点セミナーシリーズ(第二十五回)

中国経済が「新常态」と呼ばれるこれまでと異なる段階に入ったとの認識が広がっています。今回のセミナーではこの6月まで香港に3年間駐在され、中国各地の経済動向についてお詳しい星野光明氏をお招きし、各地方経済の動向、とくに新しいシルクロード計画(一带一路)と、昨今注目を集めている過剰生産と失業の問題などについてご報告をいただきます。現場からの知見が多く報告されると思いますので、皆様、奮ってご参加ください。

報告者：星野光明氏（経済産業省・北東アジア課・課長、前JETRO 香港産業調査員）

報告テーマ：「中国の地方経済の現状―「一带一路」と「過剰生産能力」をめぐって」

使用言語：日本語

日時：2016年8月10日（水） 16：30～18：00

場所：東京大学本郷キャンパス 社会科学研究所
赤門総合研究棟5階センター会議室（549）

連絡先：東京大学社会科学研究所 現代中国研究拠点
kyoten※iss.u-tokyo.ac.jp（※を@に変更してください）